

2023年3月期第3四半期

決算補足説明資料（2023年2月14日）

 信和株式会社

Contents

Chapter
01 | 2023年3月期 第3四半期決算概要

Chapter
02 | 2023年3月期 業績見通し

Chapter
03 | ESGの取り組みについて

| Chapter 01 |

2023年3月期 第3四半期 決算概要

SHINWA CO.,LTD.

2023年3月期 第3四半期決算ハイライト

売上収益

12,130百万円（前年同期比▲4.0%）

物流機器部門においては、経済及び起業活動の回復基調に伴い、各種輸送機器の需要が高まるも、仮設資材部門においては、一部の工事案件で物価高騰を背景とした工事の着工延期や中止等の影響により、前年同期比 4.0%減

売上
総利益

2,919百万円（前年同期比▲13.7%）

鋼材価格の上昇が続く中、収益性確保のため販売価格の見直しを実行しつつ、コストの抑制に努めた。また、当社元従業員による不適切行為を重く受け止め、社内体制の見直しを通じ再発防止策の推進及びコンプライアンス体制の立て直しに努めた。
売上総利益率は、前年同期比 2.7ポイント減の24.1%

営業利益

1,389百万円（前年同期比▲26.8%）

固定費の抑制に取り組みつつ、従業員のモチベーション向上を図るため待遇の改善に取り組む
営業利益率は前年同期比 3.5ポイント減の11.5%

四半期
利益(※)

932百万円（前年同期比▲27.8%）

四半期利益率、前年同期比 2.5ポイント減の7.7%

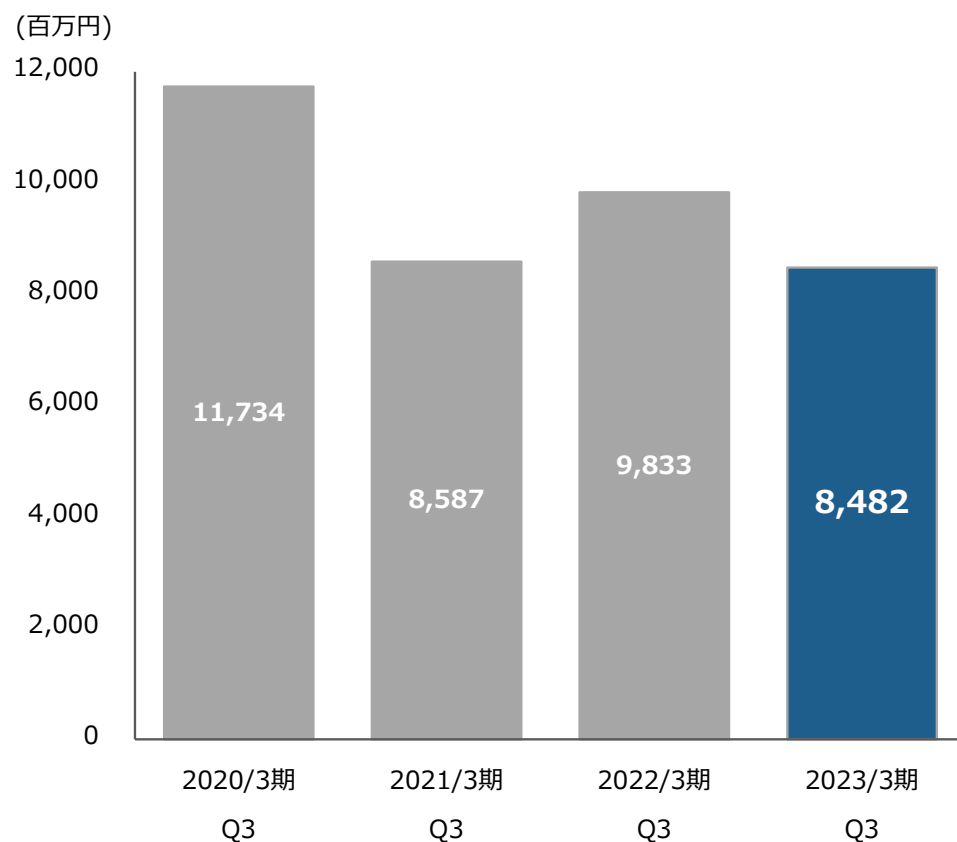
※親会社の所有者に帰属する四半期利益
四半期利益率(%)=親会社株主に帰属する四半期利益÷売上収益×100

2023年3月期 第3四半期 連結業績

	2021.3月期 Q3	2022.3月期 Q3	2023.3月期 Q3	
	実績 (売上比)	実績 (売上比)	実績 (売上比)	前期比 増減額 (増減率)
売上収益	10,699 (100.0%)	12,630 (100.0%)	12,130 (100.0%)	▲499 (▲4.0%)
仮設資材部門	8,587 (80.3%)	9,833 (77.8%)	8,482 (69.9%)	▲1,350 (▲13.7%)
物流機器部門	2,112 (19.7%)	2,797 (22.2%)	3,648 (30.1%)	+850 (+30.4%)
売上総利益	2,839 (26.5%)	3,383 (26.8%)	2,919 (24.1%)	▲463 (▲13.7%)
販管費	1,357 (12.7%)	1,466 (11.6%)	1,499 (12.4%)	+32 (+2.2%)
営業利益	1,516 (14.2%)	1,899 (15.0%)	1,389 (11.5%)	▲509 (▲26.8%)
親会社に帰属する 四半期純利益	1,003 (9.4%)	1,291 (10.2%)	932 (7.7%)	▲358 (▲27.8%)

部門別の状況／仮設資材部門

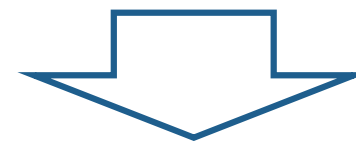
売上収益の推移



SHINWA CO., LTD.

当第3四半期累計期間の状況

- 建設工事案件の底堅さはあるものの、建築資材の高騰状況が継続していることなどから、仮設資材をレンタルで調達する志向が強まっている
- レンタル企業からの需要は堅調に推移したが、足場を自社保有している企業からの需要は足踏みがみられた
- 元従業員による不適切行為のあった拠点の営業・管理体制を刷新し、業務運営体制全体の是正を図る活動を重視

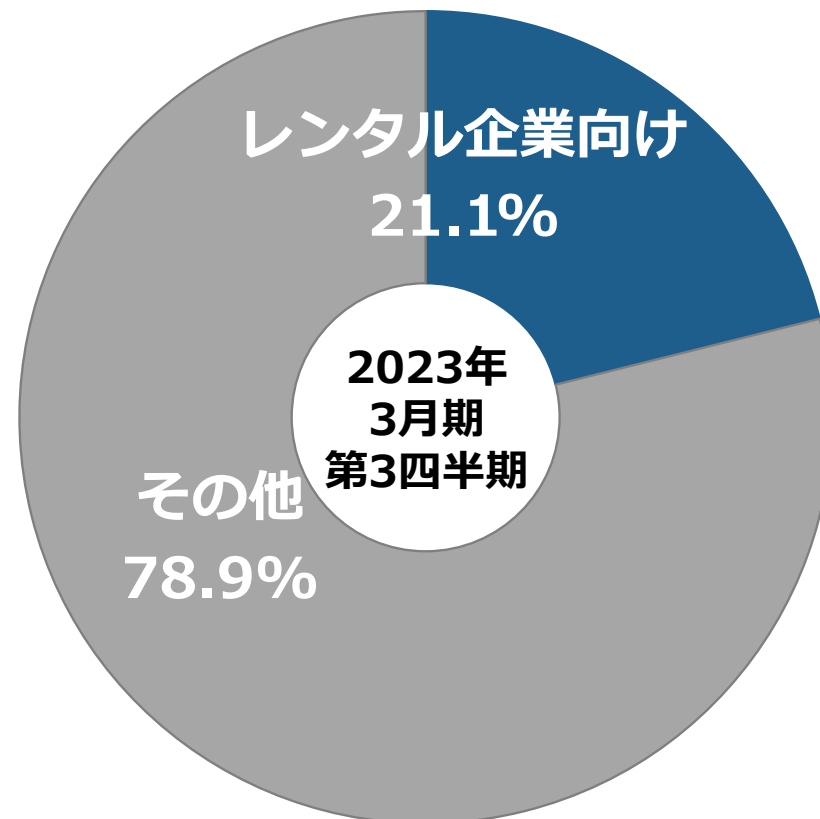
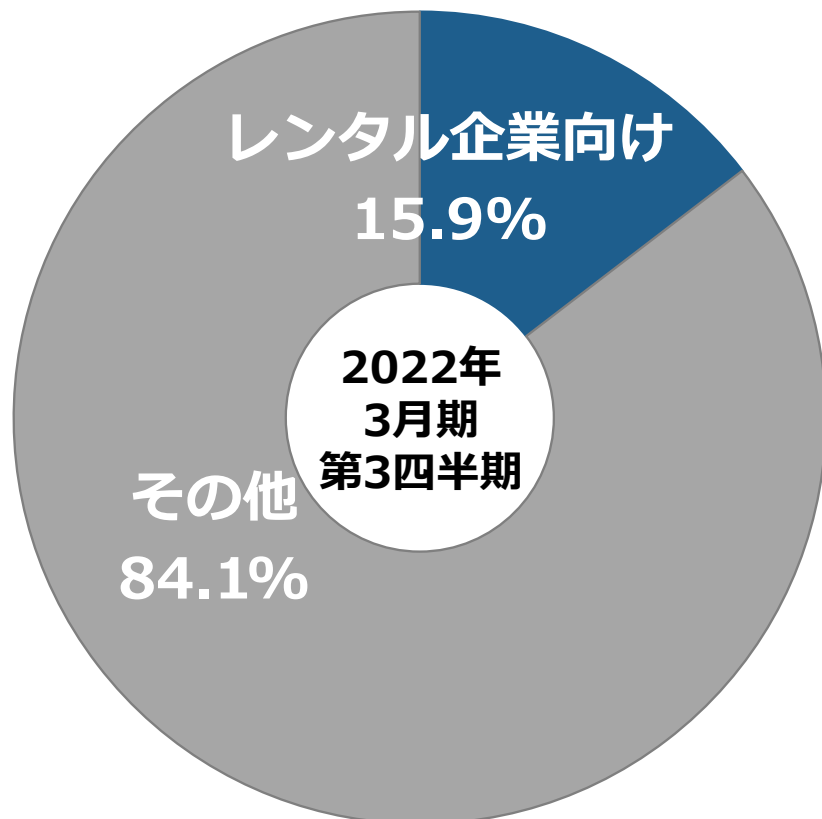


**売上収益8,482百万円。
前年同期比13.7%減となった。**

レンタル企業向け販売の状況

原材料価格高騰の影響から、購入よりレンタルで部材調達するユーザーが増加

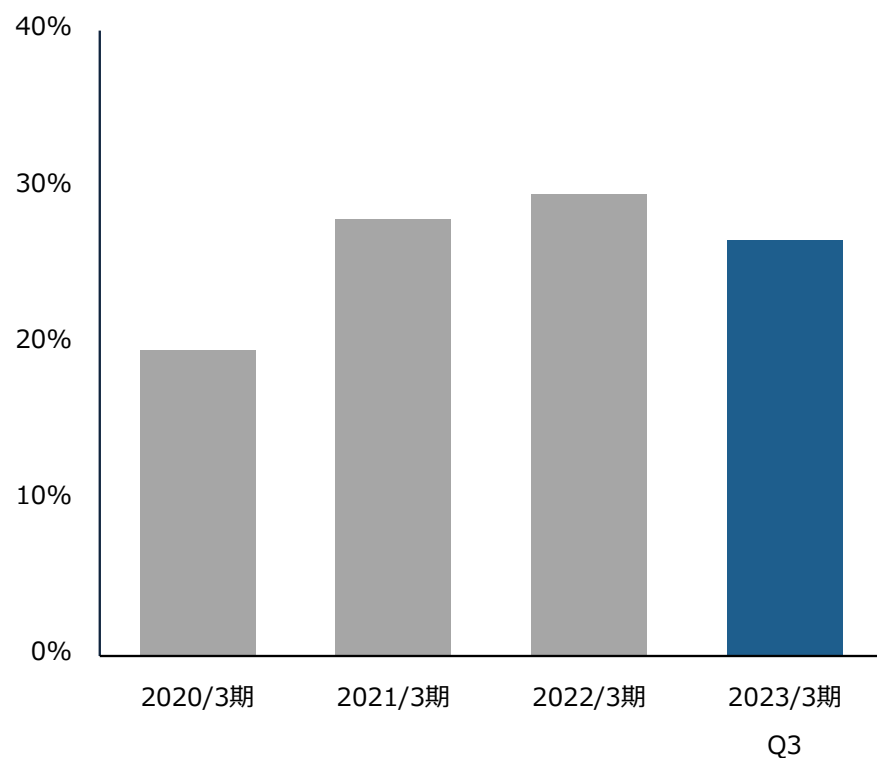
レンタル企業向け販売の売上構成比



※ 仮設資材部門の売上収益に占める

安全措置資材の拡大

売上収益に占める安全措置資材の割合



※ 当社製品キャッチャーAに占める割合

先行手摺の状況

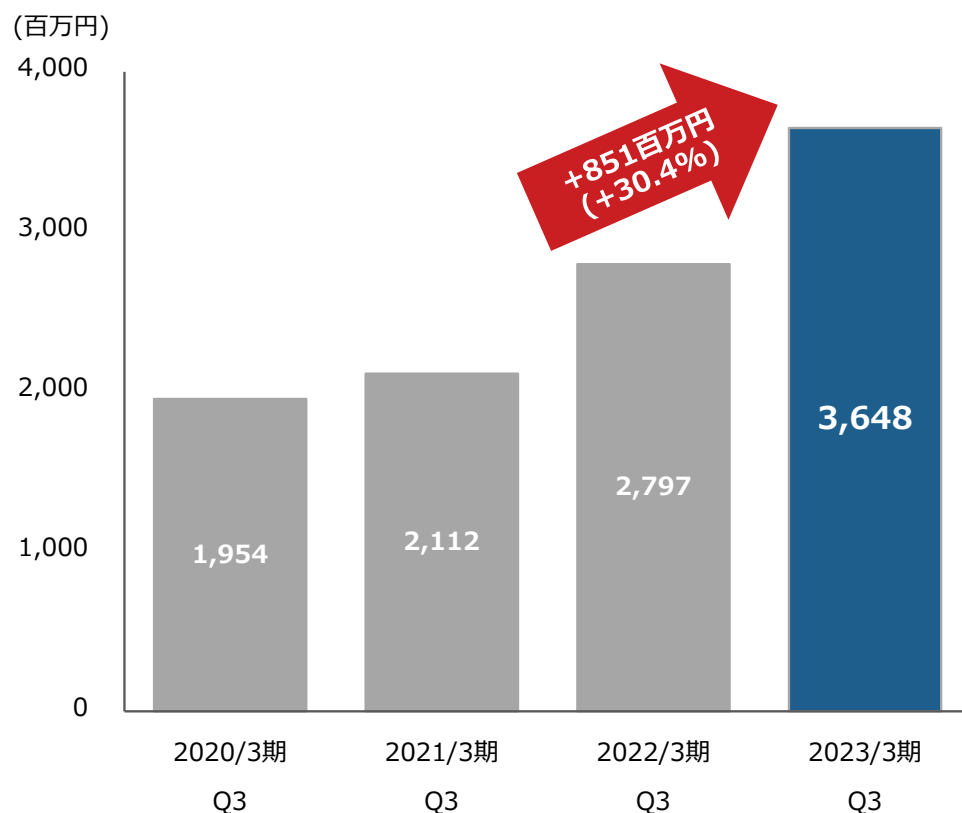
- 建築工事現場における安全性重視の傾向は引き続き堅調に推移
- システム足場などにおいては、安全措置機材の採用比率が上昇を続けている
- 当期も依然として高い需要を維持。



**国内シェア40%を
獲得**

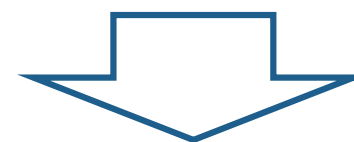
部門別の状況 / 物流機器部門

売上収益の推移



当第3四半期累計期間の状況

- 各種産業の生産活動の活発化や物流量の増大が見られたことを背景に、リピート案件の需要が旺盛であり、安定的な受注獲得に繋がった
- 電気機器向け資材搬送用パレット案件や、新たな産業領域である建材分野向け物流機器案件が売上収益の増加に大きく貢献

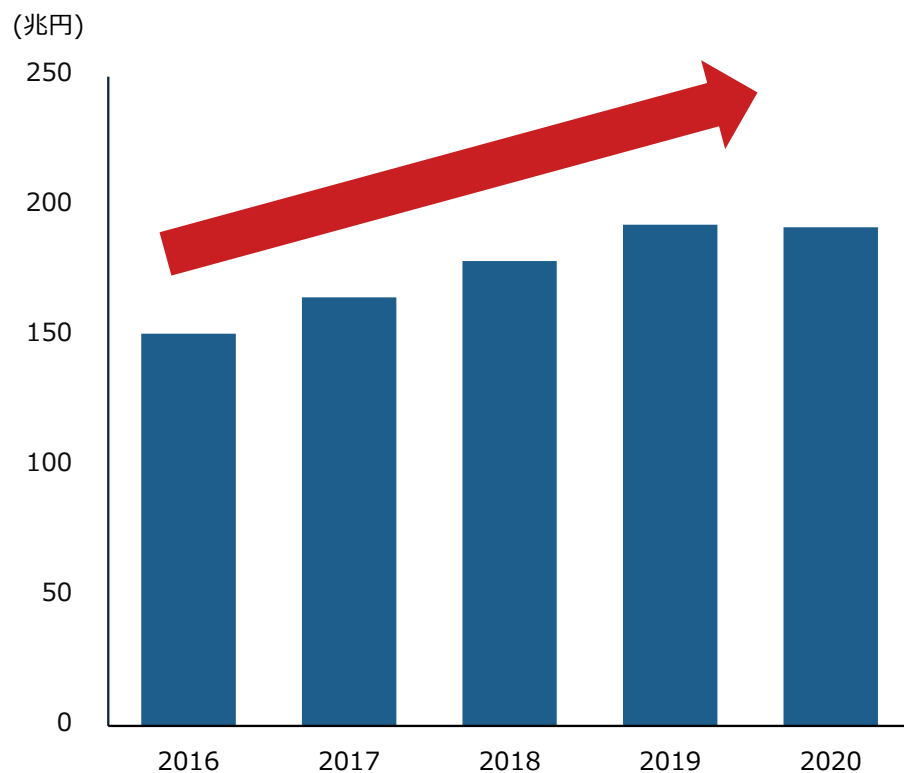


**売上収益3,648百万円。
前年同期比30.4%増となり前年の業績を上回る結果となった。**

EC市場規模と倉庫・物流施設工事受注額の推移

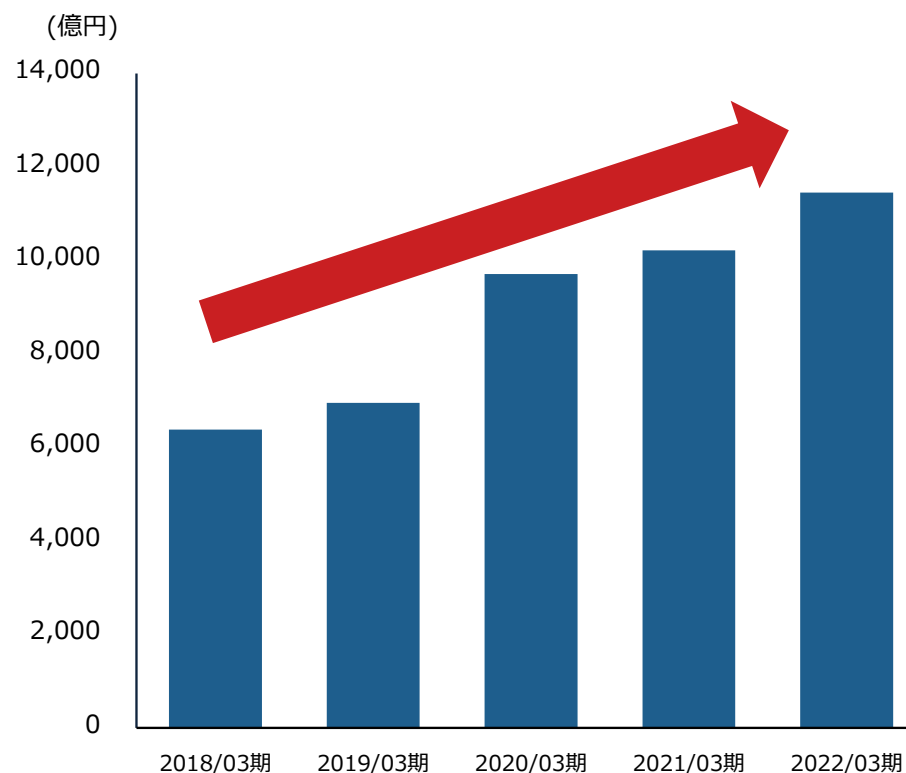
EC市場規模の拡大に伴い、倉庫・物流施設の工事受注額の拡大が続く。

EC市場規模の推移



出典：経済産業省「電子商取引に関する市場調査」

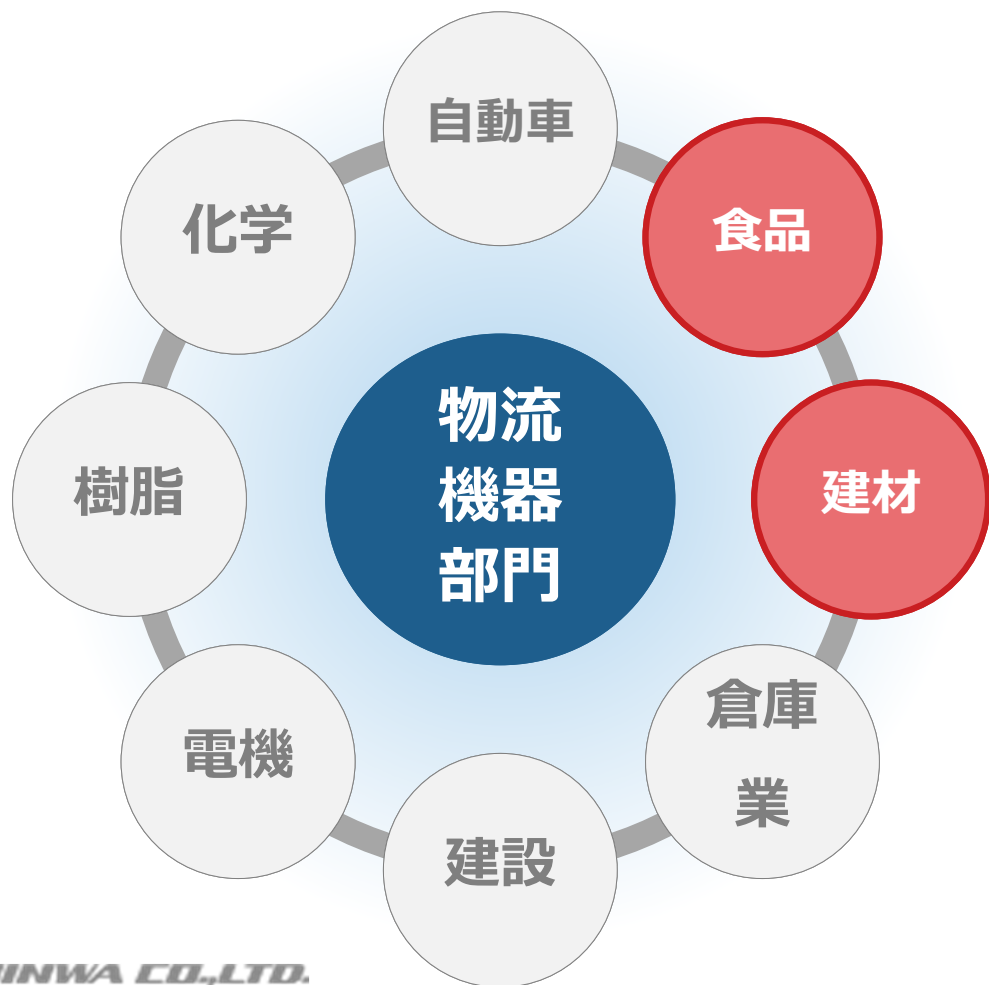
倉庫・物流施設工事受注額の推移



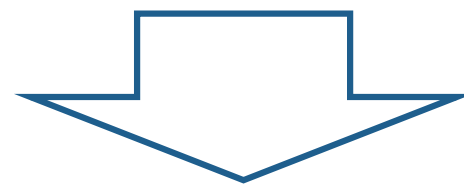
出典：国土交通省「建設工事受注動態統計調査（大手50社調査）」

新たな事業領域の拡大

既存の産業領域から、新たに食品業・建材業へ取引を拡大



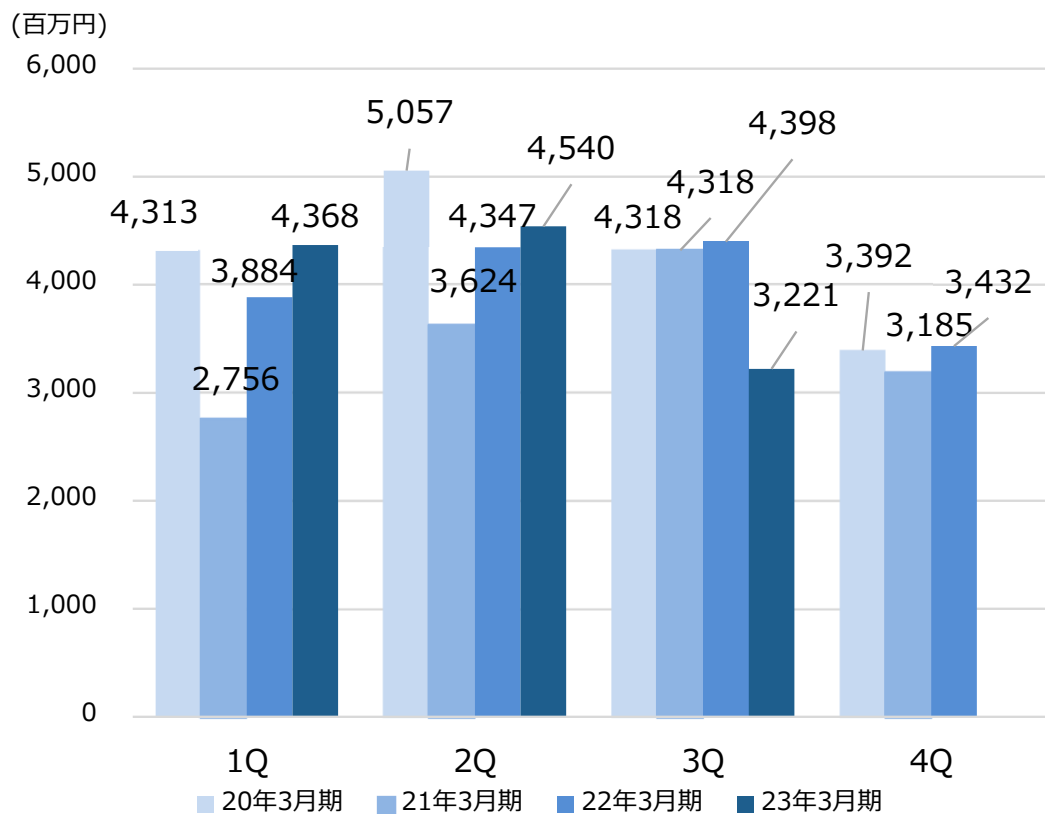
- 様々な業界での取引で培った経験から、顧客ニーズに適った製品を開発から取り組む
- 今後も特定の業界にこだわることなく、物流に関する課題を解決する事業を行う



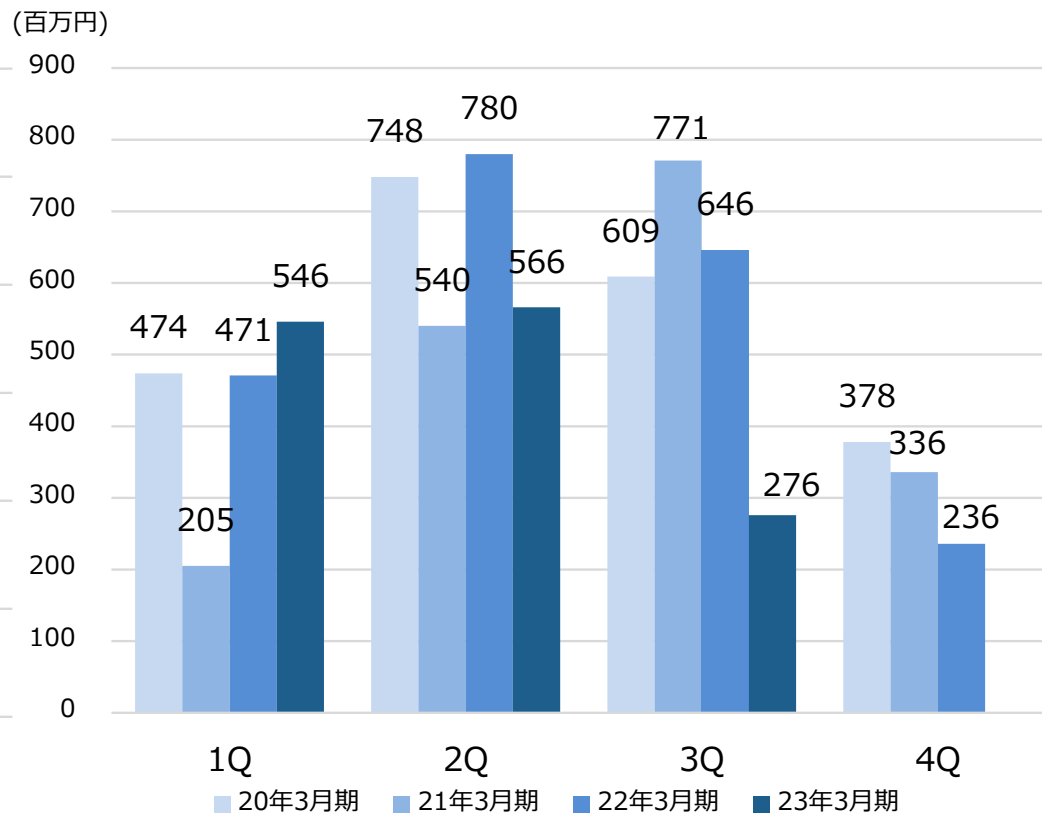
**事業領域を拡大し、
更なる成長を目指す**

2023年3月期 四半期毎推移

四半期毎売上収益

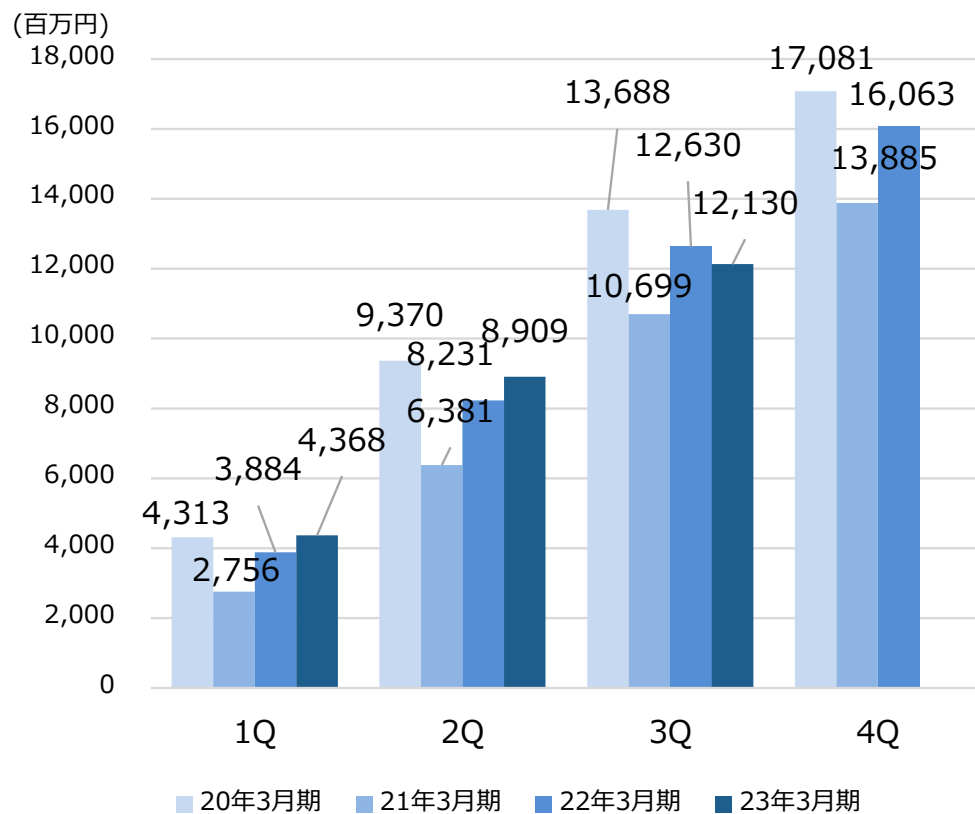


四半期毎営業利益

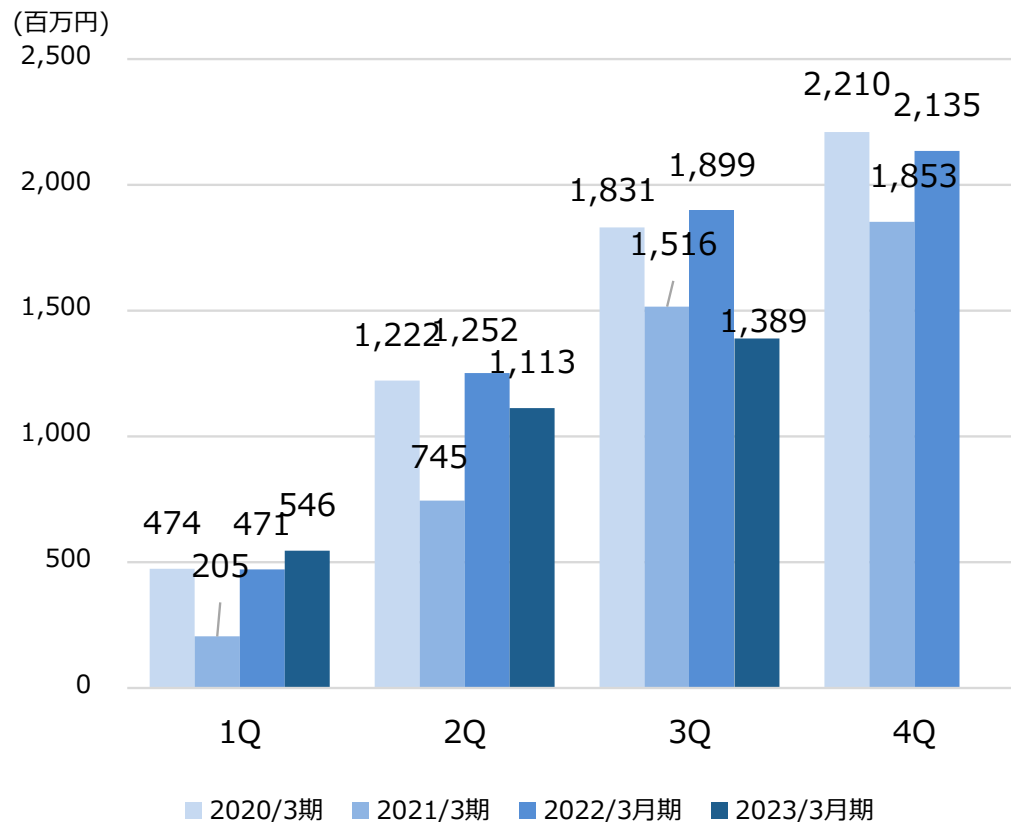


2023年3月期 四半期累計推移

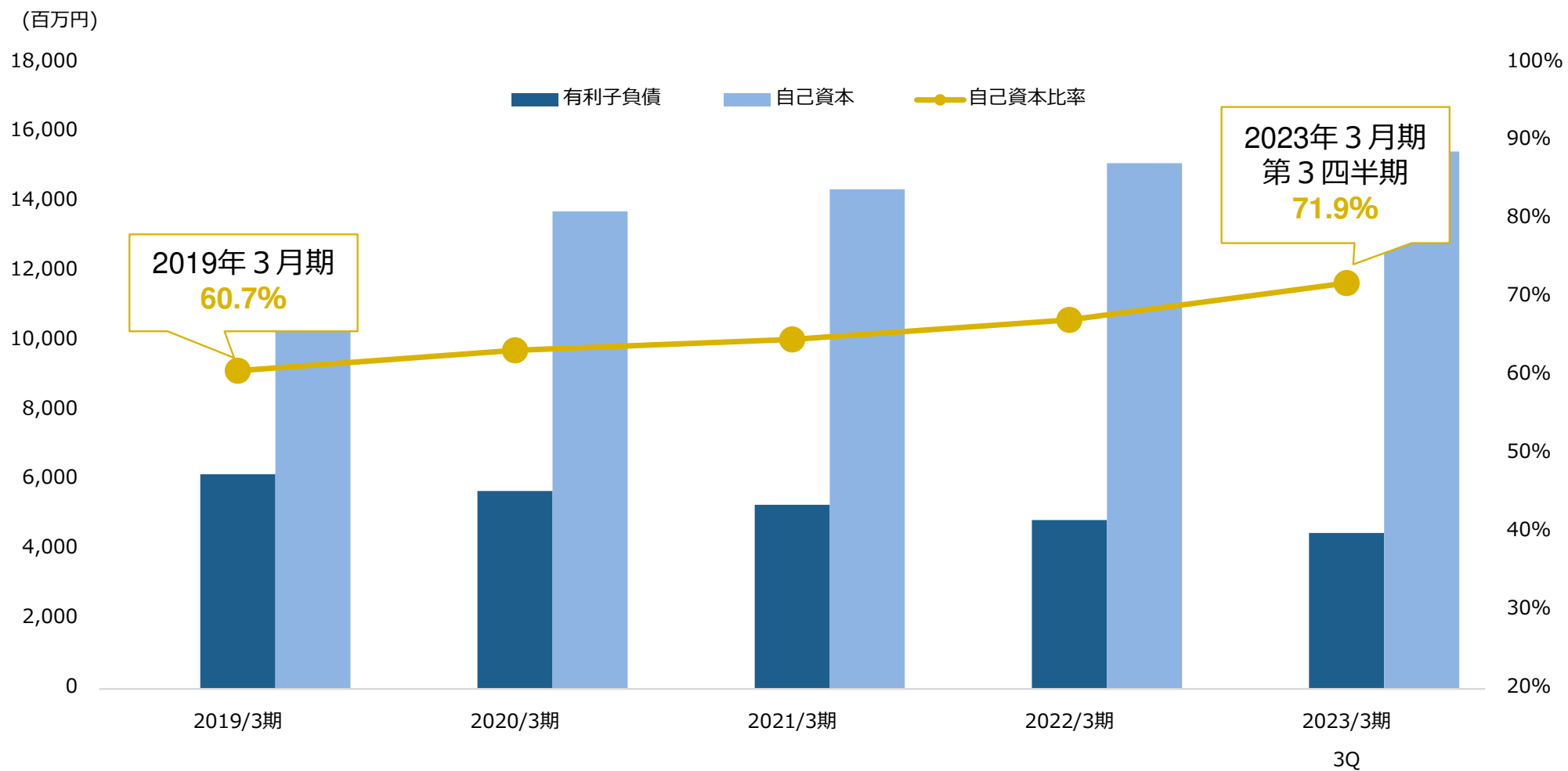
四半期累計売上収益



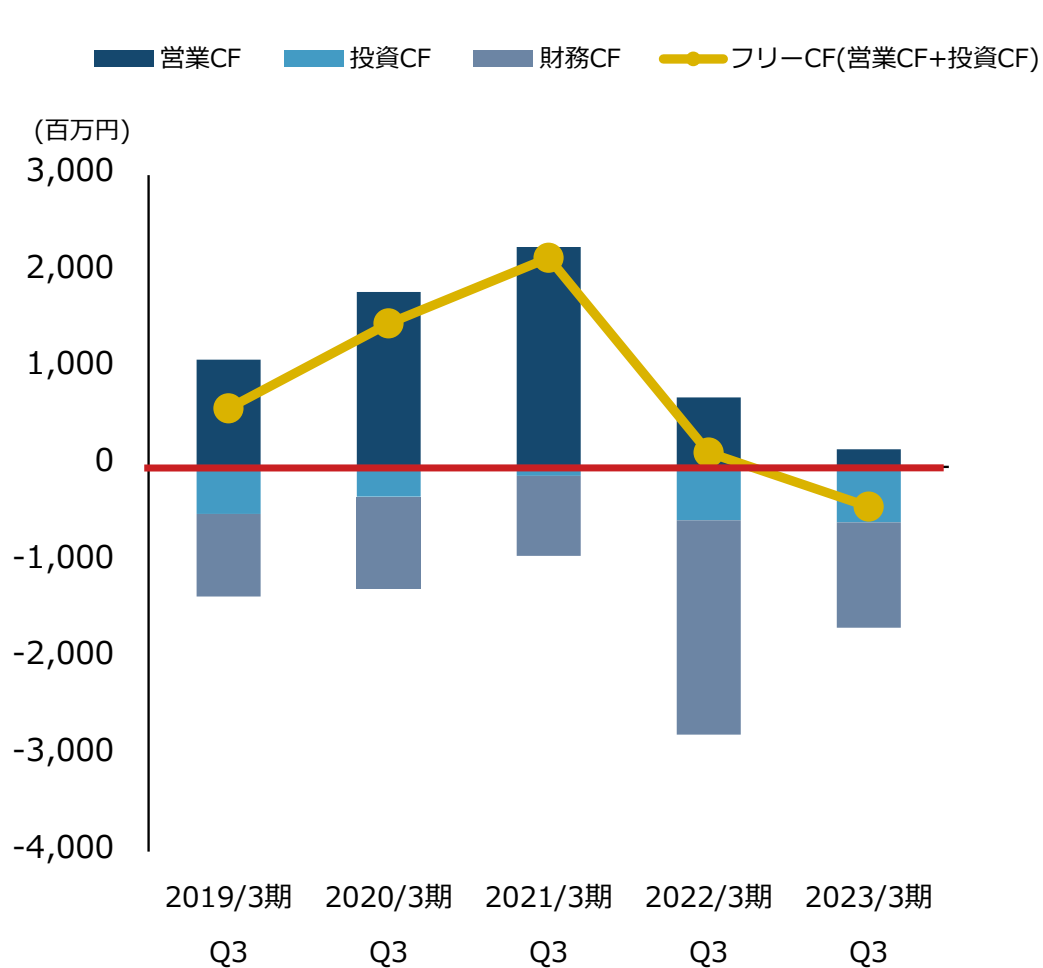
四半期累計営業利益



充実した自己資本



キャッシュ・フロー計算書増減要因



SHINWA CO.,LTD.

Copyright© Shinwa Co., Ltd. All rights reserved.

営業キャッシュフロー

(百万円)
163

税金等調整前四半期利益	1,338
減価償却費	453
棚卸資産の増加	△988
営業債権及びその他の債権の減少	150
営業債務及びその他の債務の減少	△221
法人税等の支払額	△775

投資キャッシュフロー

△**594**

有形固定資産の取得による支出	△556
無形固定資産の取得による支出	△34

財務キャッシュフロー

△**1,089**

短期借入金の借入による収入	1,425
短期借入金の返済による支出	△1,554
長期借入金の返済による支出	△250
配当金の支出	△599

| Chapter 02 |

2023年3月期 業績見通し

SHINWA CO.,LTD.

2023年3月期 期末 連結業績

最近の業績の動向を踏まえ、2022年5月13日に開示した2023年3月期の業績予想及び配当予想を修正

	2021.3月期	2022.3月期	2023.3月期			
	実績 (売上比)	実績 (売上比)	期初計画 (売上比)	修正計画 (売上比)	計画比 増減額 (増減率)	前期比 増減額 (増減率)
売上収益	13,885 (100.0%)	16,063 (100.0%)	17,000 (100.0%)	15,000 (100.0%)	▲2,000 (▲11.8%)	▲1,063 (▲6.6%)
営業利益	1,853 (13.3%)	2,135 (13.3%)	2,200 (12.9%)	1,600 (10.7%)	▲600 (▲27.3%)	▲535 (▲25.1%)
税引前利益	1,784 (12.8%)	2,063 (12.8%)	2,120 (12.5%)	1,550 (10.3%)	▲570 (▲26.9%)	▲513 (▲24.9%)
当期利益	1,242 (9.0%)	1,411 (8.8%)	1,465 (8.6%)	1,070 (7.1%)	▲395 (▲27.0%)	▲341 (▲24.2%)
親会社の所有者に帰属 する当期利益	1,231 (8.9%)	1,452 (9.0%)	1,465 (8.6%)	1,080 (7.2%)	▲385 (▲26.3%)	▲372 (▲25.7%)
基本的1株当たり 当期利益(円)	87.42	105.36	105.43	77.69	—	—
1株当たり 期末配当金 (円)	35.0	43.0	43.0	32.0	—	—

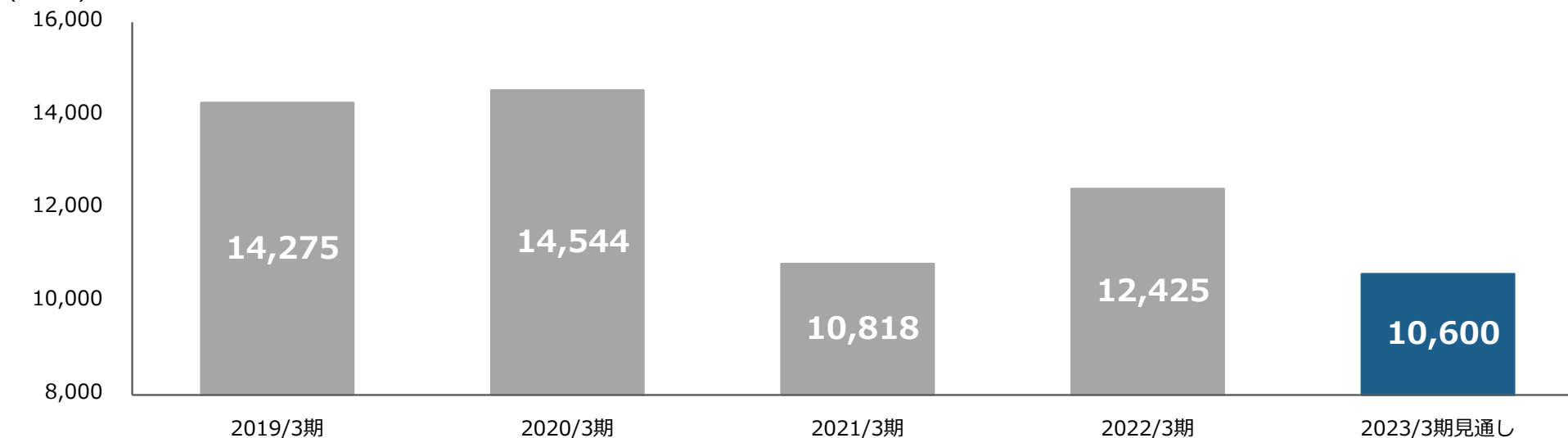
業績見通し／仮設資材部門

くさび緊結式足場及び次世代足場の需要は継続しているものの、原材料価格高騰による影響により、仮設資材をレンタルで調達する志向が強まっており、レンタル企業からの需要は堅調に推移したが、足場を自社保有している企業からの需要は足踏みがみられる。

また、2023年9月28日に開示した当社元従業員による不適切行為を重く受け止め、対象拠点の営業・管理体制を刷新し、業務運営全体の是正を図る活動を重視する結果、売上収益は減少する見通し。

売上収益の見通し

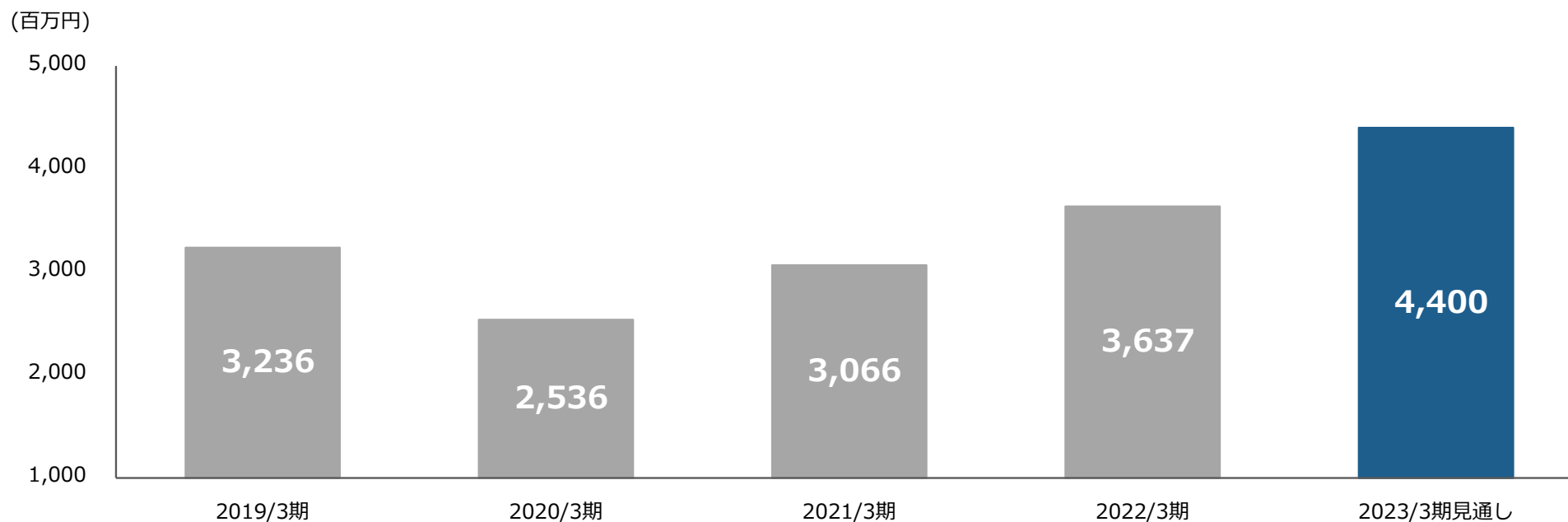
(百万円)



業績見通し／物流機器部門

各種産業における生産活動の活発化、物流量の増大に支えられ、売上収益は引き続き堅調に推移を見込む。また幅広い分野での新規案件の拡販に努める。

売上収益の見通し

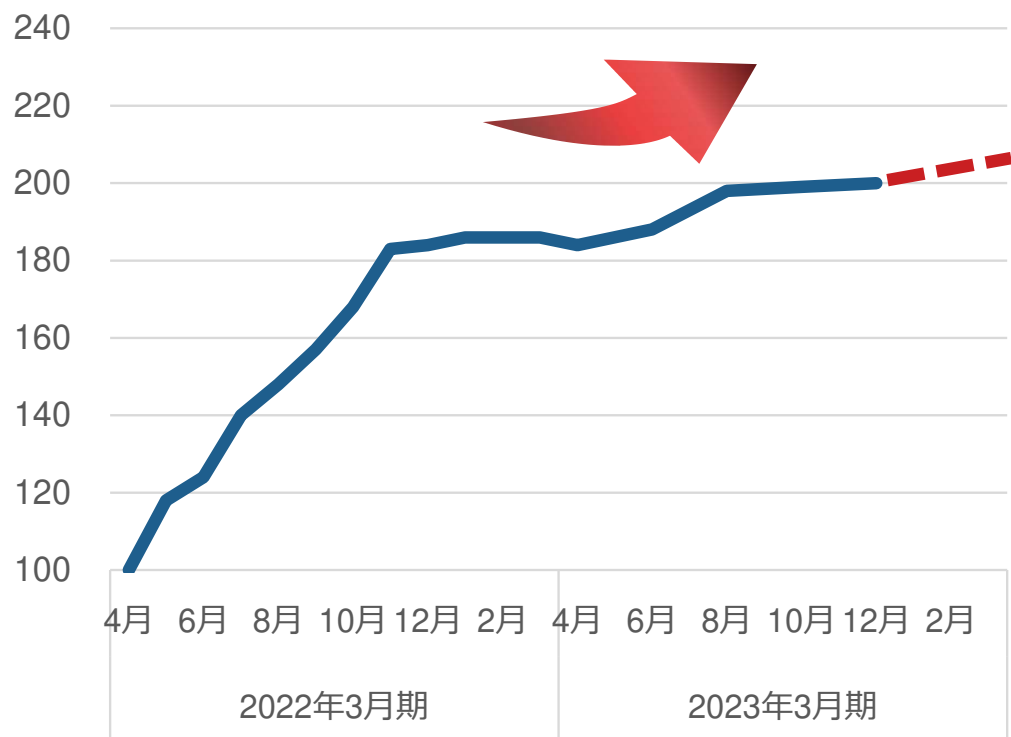


原材料価格の推移見通し

当社製品の主要な原材料である鋼材価格は引き続き上昇が継続するものと想定

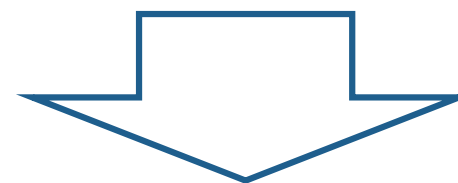
鋼材価格の上昇率（イメージ）

2021年4月度を100とした場合の上昇イメージ



価格高騰の背景

- 中国ではゼロコロナ政策の影響で不動産不況が続き、鋼材需要が低迷。
- ウクライナ侵攻を契機とした供給懸念の高まりによる、国際的な商品価格の上昇
- 記録的な円安に伴うエネルギー価格（製造、加工、輸送コスト）の上昇による製造コストの増加



主原料や副資材の価格が高止まりし
鋼材市場は上昇が続くと想定

株主還元について

今回発表した業績予想の修正を踏まえ、配当性向40%以上を目標に実施する基本方針に基づき、年間の配当の予想を1株当たり32円（配当性向41.2%）とする。

基本方針

将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために、必要な内部留保資金を確保しつつ、経営成績に応じた株主への利益還元を行う

配当性向目標

基本方針のもと、
配当性向
40%以上を
目標に実施

2023年3月期予想

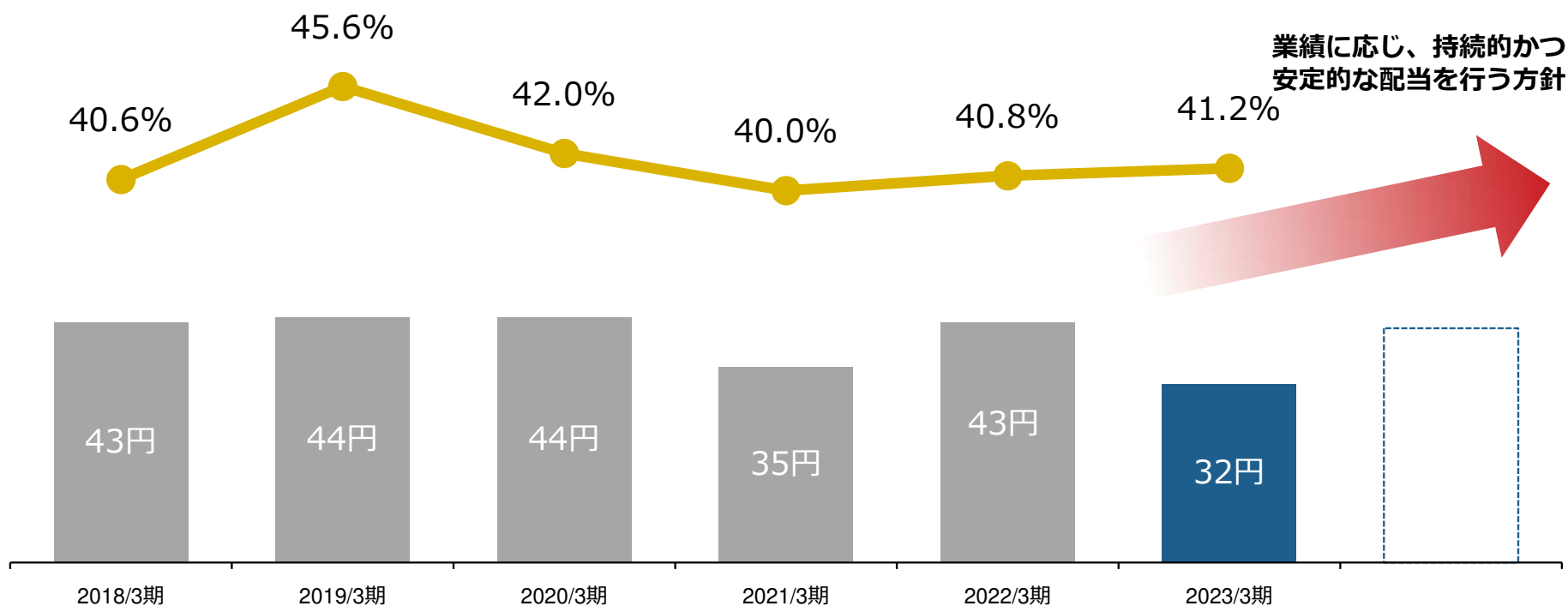
2023年2月14日開示の
業績予想を踏まえ、
1株当たり32円
(配当性向41.2%)

内部留保資金の使途

財務体質の強化を図るとともに、一層の事業拡大を目指すための設備投資や人材育成など、有効な投資資金として活用し、企業価値の向上に努める

配当実績

2022年3月期は、年間43円/株。
2023年3月期は、11円減配し、年間32円/株（配当性向41.2%）
配当性向40%以上とする配当性向目標は継続。



| Chapter 03 |

ESGの取り組みについて

SHINWA CO.,LTD.

Environment

環境



SHINWA CO.,LTD.

カーボンニュートラルを目指した取り組み

- CO2排出量削減推進
- 再生可能エネルギーの調達、太陽光発電システムの導入推進
- 社有車やフォークリフト等の電動化推進

森林資源の保護・非森林資源の原料活用

- 森林資源を非森林資源素材(廃プラスチック製品等)へ置き換えを推進
- コピー用紙、カタログ等の紙資源をFSCまたはPEFC認証用紙へ切り替え

廃棄物の削減推進

- 産業廃棄物の排出量の把握・削減や製造工程の工夫による歩留まりの改善
- ペーパーレス化の推進による紙購入量の削減やリユース

ESGの取り組みについて②

Social 社会



SHINWA CO.,LTD.

社会課題解決を事業として推進

- 建設現場の効率化を図りつつ、街やインフラの維持・発展に寄与
- 各種産業の運搬・保管効率を高め、環境負荷軽減を念頭にした商品開発

人材の育成強化

- 人事評価制度、社内研修制度の改善強化
- 管理職研修を通じたリーダーシップ強化
- 雇用制度の見直し、シニア人材の活用

職場環境の整備

- 労働環境の安全対策活動の推進
- 社会の変化に対応した働き方の実現（IT環境整備、DX推進）
- やりがい・働きがいを育む風土醸成

ダイバーシティとインクルージョンの向上

- 人権の尊重（労働規約の適用を関係会社まで拡大）
- 外国人技能実習生の受け入れ推進
- 性別、国籍、人種を問わない活躍の場の提供

地域活性化の支援

- 地域スポーツ競技、メディアへの協賛を通じた地域社会の発展
- 子供たちの育成支援

Governance

企業統治



実効性の高いガバナンスの実践

- 多様な経歴・スキルを持つ社外役員の登用
- 取締役会の活性化、迅速かつ的確な意思決定
- 法令遵守を意識した経営の徹底

投資家との建設的な対話 (IRの充実)

- アナリスト・機関投資家・個人投資家向け決算説明会・事業説明会
- 対話等を通じて得られた資本市場の声を経営層にフィードバック

株式報酬制度の導入

- 株主目線での経営を強化すべく、譲渡制限付株式等の株式報酬制度を導入

注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

 **信和株式会社**

岐阜県海津市平田町仏師川30-7

部 署 — 経営企画部 IR課

T E L — 0584-66-4436

e-mail — ir@shinwa-jp.com